

令和4年7月20日

終業式の挨拶

校長 豊岡 耕一郎

今回もリモートにて終業式の挨拶をいたします。

今日は3つのことについてお話ししたいと思います。

まずは、このところ急激に感染拡大が続いているコロナ感染症についてです。東京都においては感染者数が連日1万人を超えていて、校内においても、感染者や濃厚接触者の数が急激に増えてきており、学校としても何らかの対応を取らなければならない事態です。その結果、先週の金曜日では一年生のクラスマッチを中止として1時間目で下校、週末様子をうかがっていたのですが改善が見られず、昨日もクラスによっては半数近い生徒が欠席していたため、一年生は1時間目で、二・三年生は3時間目で授業を中止して下校と致しました。4時間目に実施する予定であった生徒会選挙は2学期早々に延期いたします。この日のために準備を進めてきた立候補者、立会演説者、選管の方々には突然の変更で大変申し訳なかったのですが、どうかご理解ください。

さて、今後の夏季休業日における部活動等の活動制限についてですが、一律に規制をかけることは今のところ考えていません。この感染状況をよく考えながら、これまで以上に毎日の健康管理と感染予防に努めてください。不安がある場合は、顧問や担任の先生とよ

く相談して、安全にできる範囲で活動しましょう。皆さん一人一人の節度ある行動が今後の活動を維持していくためにも大変重要です。よろしくお願いします。

2つ目は、先日の日曜日に神宮球場で行われた野球部の試合についてです。結果は惜しくも3対4で負けてしまったのですが、吹奏楽部やチアリーディング部を始め、一般生徒や保護者、OBの方々などが多数応援に駆けつけてくれました。皆で一体となって応援し、校歌を口ずさんでいる光景を見て、雪谷高校は本当に素晴らしいところだと感じました。このような光景を見ることができたことに、校長として本当に感謝したい。3年生の野球部員の皆さんは、今回負けたことで非常に悔しい思いをしているかもしれませんが、私の経験上、相手がどこであっても内容がどうしても負けて終わってしまうことは受け容れ難いことです。ただ、唯一心の整理ができるとするならばそれは、試合当日までどれほどの苦労を積み重ね、どのような準備をしてきたかという事です。そういった意味では十分納得がいくのではないかと試合を見ていて感じました。

同じような話ですが、チアリーディング部の全国大会を見に行った時のことです。演技の休憩時間にスポーツ飲料のCMがモニターに流されていました。どこかのチアリーディング部が笑みを一杯浮かべて演技をしている映像ですが、途中に「この笑顔には裏がある」というタイトルが流れたのです。意味が深いですね。笑っている

人が本当は裏では何を考えているかわからないという事ではないですよ。

人を応援するというチアリーディングの特性上、満面の笑みを作って演技をするわけですが、そこにはいくつもの辛いことや苦勞、努力を積み重ねて乗り越えてきた歴史があり、だからこそ最後の瞬間に、最高の演技ができるという事なのでしょう。このCMの最後、タイトルは「この笑顔には青春がある」と変わっていましたが、皆さんも、勉強でも、スポーツでも芸術でも、趣味でも何でもいいですから、最後の瞬間のために徹底的に取り組めるものを見つけてくれたら幸いです。

最後に大変重要なお話をいたします。今回はちょっと時間が長くなりましたがよく聞いてください。それは性暴力についてです。

性暴力とは、相手が嫌がっているのに、性的な言葉を言ったり、体を触ったり、見せつけたりする等、性的な言葉や行動で、人を傷つけることです。体に直接触る行為だけでなく、LINEやメールで性的な言葉を送って、人を傷つける行為も性暴力に含まれます。性暴力は、どんな理由があっても、誰であっても、決して許されるものではありません。もし、自分が性暴力の被害に遭いそうになったら、または被害に遭ってしまったら、声を上げるなり、逃げるなどの行動をとってください。そして、決して一人で抱え込んだり悩んだりしないで、家族や担任の先生、養護の先生、スクールカウンセ

セラ一等の信頼できる大人に相談することを行ってください。

東京都では、今年の4月1日から、学校の中で絶対に性暴力が行われないようにする法律「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止に関する法律」が施行されました。あつてはいけないことですが、この法律は、もしその相手が学校にいる先生だった場合や学校に相談しにくい場合に、皆さんが学校以外にも、性暴力について相談できる制度です。この後のHRにおいてこの法律についての案内文、生徒用と保護者用を配りますのでよく読んでください。そして、もし学校の先生や大人にも秘密にしたい場合は、この相談シートを活用してください。相談窓口連絡すれば、皆さんの相談に親身に乗ってくれますし、この用紙に相談したいことを書いて、糊付けをすれば、切手無しでも郵送で相談することができます。

自分が、性暴力を受けていなくても、友だちが性暴力を受けるのを見たときも、迷わず相談してください。

私はもちろん本校の先生方は、生徒皆さんの体と心を大切に守りたいと思っています。そのためにも、ぜひ一人で悩まないで、相談してください。

それでは皆さん、貴重な夏休みを有意義に過ごして、2学期には元気な顔で再開いたしましょう。